



2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年2月7日
上場取引所 東

上場会社名 扶桑電通株式会社
 コード番号 7505 URL <https://www.fusodentsu.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)有 富 英 治
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画室長 (氏名)下 山 万 里 子 (TEL) 03(3544)7211
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の業績 (2019年10月1日~2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	7,935	27.4	△250	—	△209	—	△144	—
2019年9月期第1四半期	6,228	△18.5	△368	—	△345	—	△253	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	△99.72	—
2019年9月期第1四半期	△175.91	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	24,808	7,948	32.0
2019年9月期	24,954	7,889	31.6

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 7,948 百万円 2019年9月期 7,889 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	40.00	—	95.00	135.00
2020年9月期	—	—	—	—	—
2020年9月期(予想)	—	40.00	—	20.00	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※2019年9月期期末配当金の内訳 普通配当40円00銭、特別配当55円00銭

※当社は、2020年2月7日開催の取締役会において、2020年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割することを決議いたしました。2020年9月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しています。株式分割を考慮しない場合の2020年9月期(予想)の1株当たり期末配当金は40円00銭となり、1株当たり年間配当金は80円00銭となります。

3. 2020年9月期の業績予想 (2019年10月1日~2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△2.3	500	△35.6	600	△32.2	400	△27.7	138.41

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、2020年2月7日開催の取締役会において、2020年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割することを決議いたしました。2020年9月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定して算定しており、株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期1Q	1,740,245株	2019年9月期	1,740,245株
② 期末自己株式数	2020年9月期1Q	295,303株	2019年9月期	295,303株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期1Q	1,444,942株	2019年9月期1Q	1,440,502株

※期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が保有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(1株当たり配当および業績予想について)

当社は、2020年2月7日開催の取締役会において、2020年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割することを決議いたしました。株式分割考慮前に換算した2020年9月期の配当予想および業績予想は以下のとおりです。

- 2020年9月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 40円00銭
- 2020年9月期の業績予想
1株当たり当期純利益 通期 276円83銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策を背景に企業業績の向上や雇用・所得環境の改善が見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、通商問題を巡る動向、中国経済の先行き、英国のEU離脱問題等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響等の懸念から先行きに関しては依然として留意すべき状況が続いております。

当社が位置するICT業界においては、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少や、働き方の多様化など社会的課題を背景とした「働き方改革」への取り組みなどから、生産性向上や業務効率化を目的としたシステム投資需要は堅調に推移しております。また、AI、IoTなどのデジタル技術の進展によるデジタルトランスフォーメーション(DX)推進の動きが加速し、事業環境は引き続き好調に推移しております。

このような環境の中、お客様のICTソリューションパートナーとして、経営ビジョン“ココロ踊る未来を創造するICTデザインパートナー”の実現を目指し、中期経営計画「FuSodentsuVision2021(FSV2021)」の達成に向けて重点施策に積極的に取り組むとともに、経営基盤の強化を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の受注高につきましては、自治体ビジネスや防災関連ビジネス、システム開発関連などが好調に推移したことから10,986百万円となり前年同四半期に比べ2,236百万円(25.6%)増加いたしました。

売上高につきましては、自動車販売店向けシステムの更新やWindows7のサポート終了に伴う入替需要、軽減税率に伴うシステム改修案件などがあったことから7,935百万円となり、前年同四半期に比べ1,707百万円(27.4%)の増収となりました。

部門別の売上高につきましては、

通信機器部門	1,982百万円	(前年同四半期比	3.7%増)
電子機器部門	2,681百万円	(前年同四半期比	87.5%増)
OA機器部門	1,369百万円	(前年同四半期比	41.8%増)
保守部門	1,902百万円	(前年同四半期比	1.0%減)

となりました。

利益につきましては、

営業損失	250百万円	(前年同四半期	営業損失	368百万円)
経常損失	209百万円	(前年同四半期	経常損失	345百万円)
四半期純損失	144百万円	(前年同四半期	四半期純損失	253百万円)

となりました。

<当社の四半期業績の特性について>

システム導入および更新時期が、お客様の決算期である3月、9月に集中する傾向にあるため、売上高は第2四半期、第4四半期に集中、増加する特性があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、24,808百万円となり、前事業年度末に比べ145百万円減少となりました。主な減少理由といたしましては、仕掛品が1,194百万円、投資有価証券が800百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が2,634百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、16,860百万円となり、前事業年度末に比べ204百万円減少となりました。主な減少理由といたしましては、支払手形及び買掛金が294百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、7,948百万円となり、前事業年度末に比べ59百万円増加となりました。主な増加理由といたしましては、利益剰余金が288百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が347百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の業績予想につきましては、2019年11月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,195,800	4,798,707
受取手形及び売掛金	8,965,962	6,331,489
有価証券	2,700,000	2,700,000
商品	494	466
仕掛品	2,389,788	3,584,086
その他	675,983	658,362
貸倒引当金	△25,151	△17,762
流動資産合計	18,902,878	18,055,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,198,195	1,172,475
減価償却累計額	△867,321	△848,201
建物及び構築物 (純額)	330,874	324,273
土地	189,993	188,725
その他	737,936	743,233
減価償却累計額	△616,402	△630,625
その他 (純額)	121,533	112,607
有形固定資産合計	642,401	625,606
無形固定資産		
ソフトウェア	67,619	57,731
その他	23,366	23,301
無形固定資産合計	90,985	81,033
投資その他の資産		
投資有価証券	2,981,843	3,782,493
リース投資資産	526,409	555,905
差入保証金	345,484	344,990
繰延税金資産	1,351,422	1,253,372
その他	184,904	181,852
貸倒引当金	△72,169	△72,169
投資その他の資産合計	5,317,894	6,046,445
固定資産合計	6,051,281	6,753,084
資産合計	24,954,159	24,808,435

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,715,928	8,421,087
1年内返済予定の長期借入金	80,000	80,000
未払法人税等	188,153	27,461
前受金	935,470	1,331,096
賞与引当金	824,825	383,906
受注損失引当金	8,649	8,649
その他	1,365,459	1,668,038
流動負債合計	12,118,485	11,920,239
固定負債		
長期借入金	380,000	340,000
長期未払金	751,738	751,738
退職給付引当金	3,203,722	3,196,079
役員退職慰労引当金	9,849	9,849
株式給付引当金	69,674	81,315
リース債務	524,442	553,938
その他	7,000	7,000
固定負債合計	4,946,427	4,939,921
負債合計	17,064,912	16,860,160
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,083,500	1,083,500
資本剰余金	1,185,046	1,185,046
利益剰余金	5,549,376	5,260,411
自己株式	△595,060	△595,060
株主資本合計	7,222,863	6,933,897
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	666,383	1,014,376
評価・換算差額等合計	666,383	1,014,376
純資産合計	7,889,247	7,948,274
負債純資産合計	24,954,159	24,808,435

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自2019年10月1日 至2019年12月31日)
売上高	6,228,044	7,935,312
売上原価	5,089,881	6,639,968
売上総利益	1,138,163	1,295,344
販売費及び一般管理費	1,506,999	1,545,599
営業損失(△)	△368,836	△250,255
営業外収益		
受取利息	229	466
受取配当金	18,933	23,077
仕入割引	583	791
貸倒引当金戻入額	325	7,388
その他	7,178	11,906
営業外収益合計	27,251	43,630
営業外費用		
支払利息	1,232	1,107
その他	2,396	2,233
営業外費用合計	3,628	3,340
経常損失(△)	△345,213	△209,965
特別利益		
固定資産売却益	—	22,568
投資有価証券売却益	—	372
特別利益合計	—	22,941
税引前四半期純損失(△)	△345,213	△187,023
法人税、住民税及び事業税	13,448	12,605
法人税等調整額	△105,268	△55,533
法人税等合計	△91,819	△42,927
四半期純損失(△)	△253,394	△144,096

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、通信機器・電子機器・OA機器の販売施工、システムソフト開発およびこれらに関連するサポートサービスの単一事業を営んでいるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2020年2月7日開催の取締役会において、株式分割および定款の一部変更を行うことについて決議いたしました。

1. 株式分割について

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様が投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を図ることを目的とするものです。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2020年3月31日(火)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主が所有する普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	1,740,245株
今回の分割により増加する株式数	1,740,245株
株式分割後の発行済株式総数	3,480,490株
株式分割後の発行可能株式総数	12,000,000株

(3) 株式分割の日程

基準日公告日	2020年3月13日(金)
基準日	2020年3月31日(火)
効力発生日	2020年4月1日(水)

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり四半期純損失金額(△)	△87円95銭	△49円86銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(5) その他

今回の株式分割に際しまして、資本金の額の変更はありません。

2. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2020年4月1日(水)付をもって当社定款第6条の発行可能株式総数を変更するものです。

(2) 定款変更の内容

(下線は変更部分を示します。)

現行定款	変更後定款
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>600万株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>1,200万株</u> とする。

(3) 定款変更の日程

定款変更取締役会決議日 2020年2月7日(金)
定款変更効力発生日 2020年4月1日(水)